

NAGOYA PORT POLYTECHNIC CENTER

高校を卒業見込み、
または卒業された方へ

(※令和9年3月31日時点で
年齢が30歳以下の方が対象)

進化する
自分を発見しよう！

／らしく、はたらく、ともに／



JEED

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構愛知支部
中部職業能力開発促進センター名古屋港湾労働分所

ポリテクセンター名古屋港

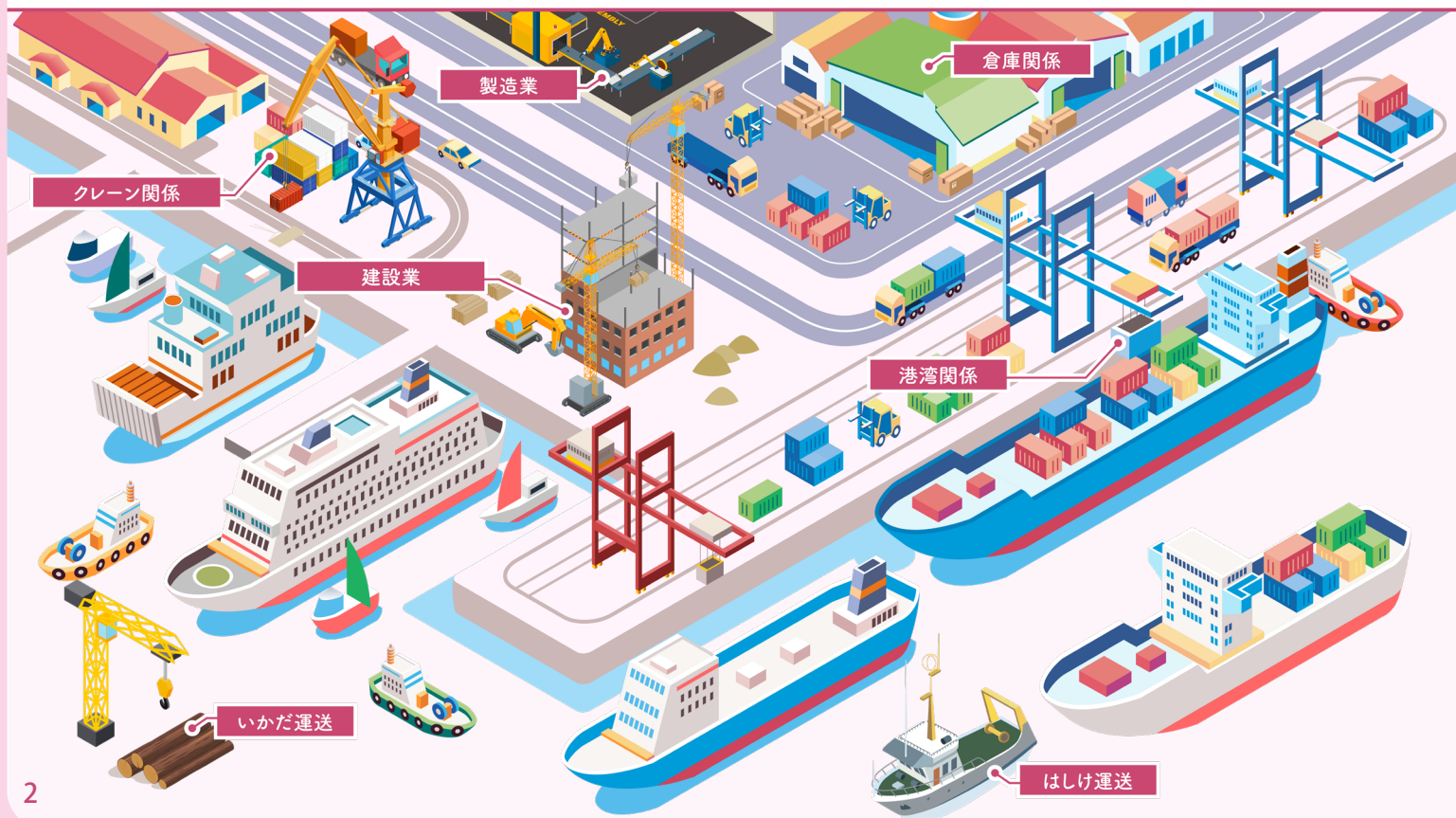
資格を取得し 新たな未来へ。

物流は私たちの生活と深くつながっています。

港では海から陸へ、陸から海へのスムーズな物資輸送を担う重要な実務が日々休むことなく行われています。

陸揚げや船積み荷役から、貨物の検査や証明に至るまで、全国各地の港湾施設では様々な事業が行われています。

Introduction to Polytechnic Center Nagoya Port



港湾荷役科

就職先の業界

JOB INTRODUCTION

港湾関係



総取扱貨物量全国一位を誇る名古屋港。花形のガントリークレーンをはじめ、各種クレーン、フォークリフト、車両系建設機械（※）など、現場では様々な大型重機を駆使し、荷（※）の積み下ろし作業を行います。私たちの暮らしに不可欠なエッセンシャルワーカーとして多くの修了生が名古屋港で活躍しています。

はしけ運送



はしけ（本船から岸壁まで、または岸壁から岸壁まで貨物を積み替えて運ぶ輸送船）による運送事業。大型のはしけではコンテナも運ばれています。

いかだ運送



木材をいかだに組んで運んだり、水面貯木場で荷さばきや保管を行う事業。

倉庫関係



物流の中継地点として毎日多数の荷物を扱う拠点です。食品や工業製品・原材料まで多岐にわたる荷が扱われ、フォークリフト・天井クレーン（※）・車両系建設機械などを扱う人材が必要とされています。扱う荷は、手で運べる軽量のものから、数トン単位のものまで、現場に応じて様々な荷を取り扱います。

クレーン関係



港湾・建設・倉庫・製造・リサイクルなどの様々な現場で、様々なクレーンを扱う仕事です。扱うクレーンは、自走が可能な移動式クレーン（※）や固定式の天井クレーン等、職種によって様々な種類があります。中には1,000t以上の大型クレーンまで、自分の腕を磨きスキルアップを目指します。

製造業



愛知県の製造品出荷額は44年連続日本一。特に自動車関連や航空宇宙産業などが盛んで、付随する工作機械や部品製造、製鉄所など多くの企業があります。製造の現場では、重量物の取扱いは必須です。天井クレーン、フォークリフトなど様々な免許を持った方が必要とされています。

建設業



一般家屋から巨大ビル、ダムや高速道路など、私たちのインフラを支える建設現場でも移動式クレーン、タワークレーン（※）、車両系建設機械などが活躍しています。様々な現場で多くの経験を積むことができるのと同時に、後世まで「地図に残る仕事」ができるのが醍醐味です。

※車両系建設機械…ブルドーザー、油圧ショベルなど。

※荷…取り扱う「荷物」のことを「荷（に）」と呼びます。

※天井クレーン…倉庫や製造現場など、建物内（天井や壁面）に設置された大型のクレーン。

※移動式クレーン…タイヤやクロウ（キャタピラ）が備わった、移動可能なクレーン。

※タワークレーン…固定された形式のクレーン。建設中のビルの屋上等にも設置されています。

Port

ポリテクセンター名古屋港

実技重視のカリキュラム

訓練は「分かる」はもちろんのこと、「できる」を目指して実施しています。今までできなかったことができるようになるので、自分の成長を実感できます。

国家資格がたくさん取れる

訓練を修了すると資格が取得できます。自分で取得しようとする、時間も費用もかかりますが、指導員の分かりやすい指導とサポートでスムーズな取得を目指せます。

経済的負担が少ない

ポリテクセンターだからできる驚きの受講料。さらに、受講料減免制度もあり！また、定期の学生割引（JR、私鉄及び名古屋市交通局）も利用できます。

就職支援が充実

個人面談、就職ガイダンス、企業見学及び専用求人に関する情報提供など、訓練修了までに就職先が内定するよう様々なサポートを行っています。

NEXT FUTURE

学科紹介

Department
introduction

港湾荷役科

新たな知識と
確かな技能を身につけ、
港湾業界のエキスパートへ

開催月	4月	訓練期間：1年間
定員	30名	

港運概論、荷役機械工学及び電気工学等の専門学科、揚貨装置、クレーン・デリック及びフォークリフト等の荷役運搬機械操作や荷役運搬作業並びに管理監督に必要な知識・技能・技術を習得します。



訓練カリキュラム

Training Curriculum

01 クレーン・デリック実習



地上や建物の中にあるクレーン等の運転操作に関する技能・技術を習得します。

02 揚貨装置実習



船上のクレーン等の運転操作に関する技能・技術を習得します。

03 移動式クレーン実習



不特定の場所に移動させることができるクレーンの運転操作に関する技能・技術を習得します。

04 玉掛け実習



ワイヤーロープ等を用いた様々な荷の積み降ろし方法に関する技能・技術を習得します。

05 各種荷役運搬機械実習



各種荷役運搬機械（フォークリフト、ショベルローダー、ホイールローダー等）の運転操作に関する技能・技術を習得します。

06 荷役機械工学等専門学科



各種荷役運搬機械（フォークリフト、ショベルローダー、ホイールローダー等）の構造に関する知識を習得します。

就職実績 (令和6年度実績)

16年連続 **100%** 就職率

主な就職先

- 伊勢湾海運(株)
- (株)名海運輸作業
- 大洋海運(株)
- (株)フジトランスコーポレーション
- 日本通運(株)
- 東海協和(株)
- サンソー港運(株)
- 菱洋運輸(株)
- (一社)全日検

…その他多数 (敬称略)

取得資格 (赤字は国家資格・()内は愛知県労働局長登録教習機関内の登録番号)

Acquisition of a Qualification

- クレーン・デリック運転士免許
- 移動式クレーン運転士免許
- 揚貨装置運転士免許 (外部受験)
- 大型特殊自動車運転免許 (外部受験)
- 車両系建設機械 (整地・運搬・積込み用及び掘削用) 運転技能講習 (愛知労働局長登録教習機関第1172号)
(※技能講習の登録有効期間満了日:令和11年3月30日)
- フルハーネス型墜落制止用器具特別教育
- 職業訓練修了証明書 (玉掛けの業務)
- 職業訓練修了証明書 (ショベルローダー等の運転業務)
- 職業訓練修了証明書 (フォークリフトの運転業務)

9つの資格が取れる



受講生の 1 日

Schedule



午前の授業

今日から電動機の仕組みについて勉強します。
現場で使用する重機には、様々な特徴や機能があるので不安ですが…まずはやってみます！



お昼休み

近くの福祉センターでお昼ごはん！
気のあう友人と楽しく過ごせるひとときです。



午後の授業

頭では仕組みを理解していても、操作レバーの微妙な力加減が求められます。でもコツを教えてもらえたら、すぐできました！



1 日の授業終了

先生にわからないところを教えてもらいつつ、
資格試験に向けた実習。

いろんな機械を操縦できて
やりがいがあります！



年間イベント

4 月
April

入所式
防災訓練

5 月
May

高校教諭向け説明会
オープンキャンパス

6 月
June

揚貨装置運転士免許
学科試験（外部受験）

7 月
July

名古屋港見学
オープンキャンパス

8 月
August

夏休み

9 月
September

揚貨装置運転士免許
実技試験（外部受験）



入所式



オープンキャンパス



揚貨装置

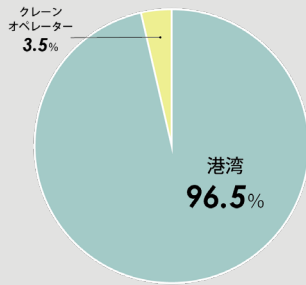
就職支援の流れ

目標の明確化支援	就職活動の事前準備に対する支援	個別相談対応	内定獲得に向けた支援
入所当日に行う就職ガイダンスや職業訓練指導員による就職指導等を通じて、早い段階から就職に向けた目標を明確化することが出来るよう支援を行います。	港湾関係の企業で働いている方を招いた就職講話を実施しています。また、応募書類（履歴書・職務経歴書など）の作成方法の説明や当センター専用の求人を紹介するなど本格的な就職活動に入る前の事前準備を支援します。	就職活動を行う中で不安を感じた方には、キャリアコンサルタントの資格を持つ「就職支援アドバイザー」が個別面談を通じて、一人ひとりに合ったアドバイスを提供しています。	冬休み明けには、求人への応募手続きや面接指導、企業見学、選考日程の調整など内定獲得に向けた就職活動への具体的なサポートを行います。

就職状況

習得する知識、技能、資格を活かせる関連業種からの求人が大部分なので、希望に沿った就職活動が行えます。

● 港湾荷役科



業種別就職先割合 令和5年度

● 就職実績（令和6年度実績）

16年連続 **100%** 就職率



10月

October

防災訓練

11月

November

就職講話

12月

December

冬休み

1月

January

就職活動

2月

February

総合実習

3月

March

修了式

オープンキャンパス

オープンキャンパス

オープンキャンパス



就職講話



総合実習



修了式

募集要項

Application Guidelines

訓練受講に関する応募条件、スケジュール、選考プロセス、訓練時間、必要経費等について詳細をご案内します。

募集日程

	令和8年			令和9年		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
指定校推薦 ・一般推薦	10月1日(木)～16日(金) 募集期間					
	10月29日(木) 入所選考日					
一般選考	10月26日(月)～11月13日(金) 募集期間	11月26日(木) 入所選考日				
事業主推薦		11月2日(月)～ 11月20日(金) 募集期間				
		11月26日(木) 入所選考日				
自己推薦A		11月24日(火)～12月4日(金) 募集期間	12月17日(木) 入所選考日			
自己推薦B				令和9年1月4日(月) ～1月22日(金) 募集期間	令和9年2月4日(木) 入所選考日	
自己推薦C					令和9年2月8日(月)～3月10日(水) 募集期間	令和9年3月17日(木) 入所選考日

※自己推薦B、C日程については、定員を満たした場合は実施しません。

入所選考について

指定校推薦・一般推薦

- 以下の要件をすべて満たす方
- (1) 学校教育法で定められた高等学校または中等教育学校を令和9年3月卒業見込みの方
 - (2) 学校長が推薦する方
 - (3) 港湾荷役科を第一志望とする専願者
 - (4) 評定平均3.0以上（指定校推薦）／評定平均2.8以上（一般推薦）
 - (5) その他、本センターが指定する条件（※1）

必要書類

学校推薦書、学校調査書（進学用）

試験科目

書類審査、面接、数学（一般推薦のみ）

申込方法

Web出願
郵送または持参（学校推薦書、学校調査書）

一般選考・自己推薦（A～C日程）

- 以下の要件をいずれかが満たす方
- (1) 学校教育法で定められた高等学校または中等教育学校を卒業した方（令和9年3月卒業見込みも含む）
 - (2) 学校教育法で定められた高等学校または中等教育学校を卒業と同等以上の学力を有すると認められる方

必要書類

一般選考：学校調査書（進学用）
自己推薦：自己推薦書、学校調査書（進学用）

試験科目

書類審査、数学
国語（一般選考のみ）、面接

申込方法

高校卒業見込みの方：Web出願、郵送または持参（学校調査書、自己推薦書（自己推薦のみ））
既卒者の方で求職活動をされている方：ご自身の住所を管轄するハローワークで相談、「入所願書」を受け取り、記入し必要書類と一緒に窓口へ提出

事業主推薦

- 以下の（1）（2）のいずれかを満たし（3）（4）の要件をすべてを満たす方
- (1) 学校教育法で定められた高等学校または中等教育学校を卒業した方（令和9年3月卒業見込みも含む）
 - (2) 学校教育法で定められた高等学校または中等教育学校を卒業と同等以上の学力を有すると認められる方
 - (3) 以下①～③の要件すべてに該当する事業所に在職している方
 - ①雇用保険適用事業所であること
 - ②事業主が出願者について当該事業所の従業員であることを証明できること
 - ③入所から修了までの期間、事業主が出願者に対して継続雇用の責任を有していること
 - (4) 所属事業主が推薦する方

必要書類

入所願書
事業主推薦書
在職が確認できる書類
・卒業見込みの方：学校調査書（進学用）
・卒業されている方：卒業証明書（原本）または卒業証書（写し）

試験科目

書類審査、数学、面接

申込方法

事前に事業主様へ詳細な説明をさせていただきます。

..... 申込から受講までの流れ

高等学校等に在籍中の方

用意するもの

- インターネットに接続できるパソコン、スマートフォン
- メールアドレス

※ポリテクセンター名古屋港から送信する情報を受信できるように設定してください。

- 顔写真データ

※出願内容の登録時にアップロードします。

※ 3 か月以内に撮影したカラー写真を用意してください。

- ・縦横比 : 4 : 3
- ・ファイルサイズ : 3 MB 以内
- ・ファイル形式 : JPEG (「.jpg」「.jpeg」) または PNG (「.png」)

- PDF ファイル閲覧アプリ

登録内容の確認、受験票の印刷に必要です。

- プリンター及び印刷用紙

受験票の印刷に必要です。A4 サイズの白色の用紙を用意してください。コンビニでも印刷可能です。

- 提出書類

本パンフレット 8 ページの「入所選考について」を確認し、必要書類を準備してください。

STEP1

出願サイトにアクセス

ポリテクセンター名古屋港ホームページのバナーより、各種入所選考の出願サイトにアクセスしてください。

STEP2

出願内容の登録

Web 出願サイトで出願に必要な情報を入力します。

- 氏名、住所等の入力
- 顔写真のアップロード
- 在籍 / 出身 高校の名称等を入力

出願情報の登録完了後、登録されたメールアドレスに「申込完了」のメールが届きます。

※ 登録できるのは出願期間内のみです。

※ 利用登録は任意です。出願に必須ではありません。



STEP3

必要書類の提出

8 ページの「入所選考について」を確認して、必要書類を郵便窓口から「簡易書留」「速達」で郵送してください。

郵送での提出は、出願締切日の消印有効となります。

必要書類は、ポリテクセンター名古屋港の窓口への持込も受け付けます。

窓口での受付は、出願期間のうち土曜・日曜・祝日を除く 午前9時から午後5時の間です。

※ Web 出願サイトの登録が完了しても、出願締切日までの必要書類の発送（当日消印有効）または持込提出がない場合は、出願は受理できません。

STEP4

出願受理

出願内容、必要書類のについて確認し、出願を受理します。

出願内容に不備があった場合は、登録されたメールアドレス及び電話番号に修正依頼の連絡をします。

出願を受理した方には、登録されたメールアドレスに「受験票発行」の案内メールを送信します。

受験票発行までは、出願締切日から 1 週間ほどかかります。出願締切日から 1 週間経過しても案内メールが届かない場合は、ポリテクセンター名古屋港（TEL：052-381-2775）まで連絡してください。

STEP5

受験票の印刷

「受験票発行」の案内メールが届きましたら、メールに記載された URL へアクセスして受験票等をダウンロードの上、印刷してください。受験票は、A4 サイズの白色の用紙に印刷し、必ず入所選考当日に持参してください。

※ 受験票は郵送しませんのでご注意ください。

既卒者の方

現在求職活動中の方は、ご自身の住所を管轄するハローワークで職業相及び職業訓練に関する相談をしてください。

筆記試験問題の参考例

この例は、筆記試験にて出題する分野のイメージをつかんでいただくための参考です。実際に出題する問題とは異なりますのでご注意ください。

国語

1 次の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- (1) 容 態 (6) 天 井
(2) 操 縦 (7) 摩 擦
(3) 後 世 (8) 警 告
(4) 署 名 (9) 所 轄
(5) 往 来 (10) 間 近

2 次の ____ 線部のカタカナを漢字で書きなさい。

- (1) 私鉄のエンセンに家がある。
(2) オオウナバラに船を乗り出した。
(3) 将来のホウフを語る。
(4) 一人暮らしを始めるのでチンタイ住宅を借りる。
(5) 牛の餌として飼料用のコクモツを輸入する。
(6) 津波対策としてボウチョウテイを建設する。
(7) コグチの貸付けをする。
(8) ザイライセンを使ってコンテナを運ぶ。
(9) 船舶を造船所でケンゾウする。
(10) 郵便局に荷物をシュウカしてもらう。

3 次の■の中に漢字 1 文字を入れると、ある 4 つの熟語になります。真ん中に入る漢字 1 字を書きなさい。

- (例) 単 → 語 → 句
国 → ■ → 呂
- (1) 単 → ■ → 整
口 → ■ → 和
- (2) 岸 → ■ → 画
白 → ■ → 面
- (3) 汽 → ■ → 首
商 → ■ → 倉
- (4) 金 → ■ → 物
雑 → ■ → 車
- (5) 家 → ■ → 気
配 → ■ → 力



数学

1 次の計算をしなさい。

ただし、(5) (6) は小数で、(7) は分数で答えなさい。

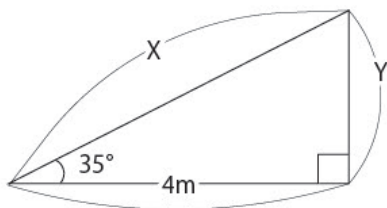
- (1) $745+73=$
(2) $384-68=$
(3) $46 \times 84=$
(4) $851 \div 37=$
(5) $35.2+45.6-23.9=$
(6) $34.7 \times 64.2=$
(7) $\frac{36}{20} + 2\frac{7}{10}=$
(8) $(2-5) \times \{(-7+2) \times (5+10)\}=$
(9) $8a^3b^2c^5 \times 12a^2c^3 \div 6a^3bc^2=$
(10) $600 \div \{12 \times (24+x) - 24\} = 2$ のとき、 $x(x \geq 0)$ の値を求めなさい。

2 次の問いに答えなさい。

- (1) 底面の直径が600mm、高さが1mの円柱の体積は何 m^2 ですか?なお、円周率については、 π を使って表しなさい。
(2) 歯数20の歯車Aと歯数160の歯車Bが噛み合い歯車Bが毎分100回転の速さで回転しています。このとき、歯車Aは10分間で何回転しますか?
(3) Aさんは船で川の上流にあるBさんの家まで行きました。その後、川を下り家に帰ってきました。行きは時速20kmで川を上っていき、帰りは時速40kmで川を下りました。往復するのに7時間30分かかりました。Aさんの家からBさんの家までの距離は何kmでしょう?
(4) 15人のクラスから代表委員を3人選ぶ場合、その選び方は何通りあるでしょう?
(5) 50円切手と80円切手を合わせて30枚買いました。そのとき代金として2,040円を払いました。このとき、買った50円切手は何枚でしょう?

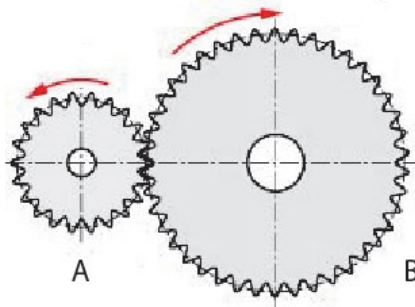
3 下図の三角形の辺の長さを求めなさい。

ただし、 $\cos 35^\circ = 0.819$ 、 $\tan 35^\circ = 0.7002$ として、小数点第1位を四捨五入して求めなさい。



- (1) 辺 Y の長さ () m
(2) 辺 X の長さ () m

4 歯数20の歯車Aと歯数80の歯車Bが噛み合い、歯車Aが毎分100回転の速さで回転しています。この時の歯車Bは1分間で何回転しますか。



必要経費

受講料

▶ 年額 115,200 円 (月額 9,600 円)

※令和 7 年度実績

▶ 受講料減免制度あり

(下記「受講料減免制度」をご参照ください。)

その他経費

▶ テキスト、実習服等の経費 約 33,000 円

※以下の経費は自己負担となります。
(教科書、作業服、安全靴、ヘルメット等)
※入所時に必要となります。

▶ 資格受験等経費約 39,000 円

※外部受験時に必要となります。

受講料減免制度

▶ 制度概要

経済的に困難な状況にある方にも職業に必要な技能・技術・知識を習得する機会を拡大を図ることを目的として、認定要件を満たすことで受講料(年額)の 1/3、2/3、全額のいずれかの減免が適用される制度です。

▶ 減免後の受講料(年額例)

第 1 区分 / 多子世帯区分 (全額免除)	第 2 区分 (第 1 区分の 2/3 免除)	第 3 区分 (第 1 区分の 1/3 免除)
0 円	38,400 円	76,800 円

※受講料の減免は前期と後期にそれぞれ申請が必要です。上表の減免後の金額は、連続して当該区分に認定された場合の金額です。

▶ 認定要件(参考)

● 以下①から③の要件を全て満たす必要があります。

- ① 国籍・在留資格等に関する要件
- ② 学業成績等に関する要件
- ③ 家計の経済状況に関する要件(次のア及びイに掲げる基準を満たすこと。)
ア 収入に関する基準 イ 資産に関する基準
- ④ 多子世帯の要件

※申請手続きについては、入所時のオリエンテーションの際ご説明いたします。
※審査の結果により必ずしも認定されるとは限りません。

▶ その他の融資制度について

技能者育成資金融資制度

労働金庫による融資制度です。融資を利用するにあたり、成績条件、世帯の年間年収等条件があります。ご利用を希望される方は、必ずご確認ください。



教育一般貸付(国の教育ローン)

日本政策金融公庫による融資制度です。融資を利用するにあたり、世帯の年間年収等の条件があります。ご利用を希望される方は、必ずご確認ください。



訓練時間等

受講時間

9:00~16:00

※カリキュラムの都合により 15:05 までの日もあります。

訓練休日

土日、祝日、GW、
その他夏季・冬季等の数日間は訓練が休みとなります。

受講生インタビュー

Student Interview

Q1 入所の動機を教えてください。

- 憧れの先輩が通っていて、その人と肩を並べて仕事をしなかったで、オープンキャンパスに参加したところ、先生方の人柄の良さや様々な資格を取得できる事を知り、魅力を感じました。
- 港湾で働く際に使える9つの資格を取れることと、世界の物流を支えたいと思ったから。
- 港の仕事や大型機械の操作に興味があり、実際に体を動かして働く港湾荷役の仕事に魅力を感じました。また、安定して長く働ける技術を身につけたいと考えたから。
- 訓練内容を見て、クレーン、重機の運転が楽しそうだったから。
- 就職までのサポートが手厚いと聞いたから。
- 就活の幅を広げるために資格を取りたいと考えたから。資格が取れば他の職種にも生かすことができると思ったから。
- 親・親戚・友人に勧められたから。
- 高校の先生・先輩に勧められたから。

Q2 入所して良かったこと、大変なことを教えてください。

- 色々な機械に触れられるというところと、機械がどのように動くか、危険なポイントなど1から10まで学ぶことができる点です。大変なところは雨や寒さに耐えながら実技実習を行わなければならない点です。
- 実際の重機を使って学べる実践的な訓練が多いところ。先生は現場経験が豊富で、安全の大切さや作業のコツを丁寧に教えてくれるところ。
- ここの学校でしか学べないことが多くて、楽しく授業を受けれるところ。全く触った事のないクレーン等の重機を運転するのは大変です。
- 様々な年齢の人と共に学ぶという貴重な経験ができたところ。実技を楽しみながら学べるところ。
- 国家資格などの将来必要になる資格を多く手に入れることができたところ。
- 先生に港湾の現場の作業等の話が聞けたところ。機械を操作する上で必要な法令等を覚えることが大変でした。

Q3 現在訓練で頑張っていることは何ですか？

- なにごとにも全力で挑む。精一杯努力しています。
- クレーンの運転を上手にできるようになるため、日々練習を頑張っています。
- 安全を意識した正確な作業を身につけること。港湾での荷役作業は、大型機械や重量物を扱うため、少しの油断が重大事故につながります。そのため先生から教わった「安全第一」の考え方を常に意識し、作業前の確認や周囲への声かけを徹底しています。
- テスト勉強を頑張っています。
- 実技訓練で荷を揺らさずにスムーズに運転できるようになること。
- 安全運転をしながらもスピード感も意識した操作を行えること。
- 他の人の操作を見ながら、自分が機械を操作するときはどう操作するかを考えながら訓練すること。イメージトレーニングが重要です。

Q4 趣味や放課後や休日のリフレッシュ方法を教えてください。

- 友達と遊ぶこと。
- サウナに行くこと。
- 睡眠をたくさんとること。
- 好きなドラマや映画を見ること。
- 本を読んだり音楽を聴いたりすること。

Q5 今後の目標を教えてください。

- 取れる資格、免許を全て取得すること。
- 資格を全て取得して、自分の生きたい会社就職し、物流を支える一員になること。
- 卒業をして、自分の希望する企業へ就職すること。
- しっかりと就職して、親を支えていきたい。
- 座学、実技ともに誰よりも上達し、港湾企業に就職して即戦力になること。



就職者インタビュー

Employee Interview

入社 4 年目



名古屋港木材倉庫株式会社
Nagoya Port Lumber Warehouse Inc.

木材業務部 港運課 坂野 公隆 さん



▶ 作業風景（デバンニング作業）

※コンテナから材木を搬出したものをフォークリフトで受け取り倉庫に収める作業で、技術・技能はもとより、効率よく安全に作業を進めるためにはグループでの連携プレーが最も重要となります。
（フォークリフトオペレーター：坂野さん）

ポリテクセンター名古屋港で訓練を受講しようと思った理由は何ですか。

高校を卒業してから3年間、印刷会社で正社員として働いていました。ポリテクセンター名古屋港は、母親が勤めている職場の知り合いを通じて教えて頂き、こういう施設があることを知りました。港湾荷役科を受講しようと思ったのは、様々な資格を取得できることが一番の理由です。

現在担当している仕事について教えてください。

木材を積んだ船が接岸したら、積んである木材をワイヤー等で玉掛けして荷卸しをおこなう船内作業や、倉庫ではフォークリフトでコンテナから荷物を出すデバンニング作業など、一班5名体制の班毎でそれぞれおこなっています。

坂野さんが入社しようと思った理由を教えてください。

港湾荷役科の先生方と相談しながら業務内容や働き方などが自分にマッチする企業を探していたところ、希望する内容に近く、特に自分がやりたかったフォークリフトでの荷役作業もできることが決め手となり応募しました。

日々の仕事を進めるうえで、気をつけていることは何ですか。

担当する仕事は常に緊張感をもってあたるのですが、やはりミスをしてしまうこともあります。上司や先輩方はフォローしてくれますが、安全に直結する事もあり、日々緊張感をもって仕事をしています。

仕事をしていて楽しかったことや大変だったことはありますか。

仕事をしていてやりがいや楽しいと感じたのは、時間のかかる船からの荷卸ろし作業が無事終わったとき、フォークリフトを操作しコンテナからのデバンニング作業がスムーズに完了したときに仕事をしていて楽しいと思えましたし、同時にすごくやりがいも感じました。

将来の目標を教えてください。

将来の目標は「監督」になりたいです。仕事の段取りや采配など全体を見渡せるような監督を将来の目標にしていきたいと考えています。

ポリテクセンター名古屋港の訓練を受講しよう検討している方へメッセージをお願いします。

私は自分の将来について悩んでいた時、今後を見据えると様々な資格を取得出来ることにすごく魅力を感じ、港湾荷役科へ入所することを選択しました。取得した資格は様々な場所でも活かせる事が出来る宝物です。悩んでいる方は是非ポリテクセンター名古屋港の港湾荷役科で学んでいただき、資格取得を目指すとともに、日本の経済を支える魅力ある港湾企業への就職を目指していただきたいです。



インタビュー風景（左から伊藤様（上司）、坂野様、山本様（監督））



先生の声



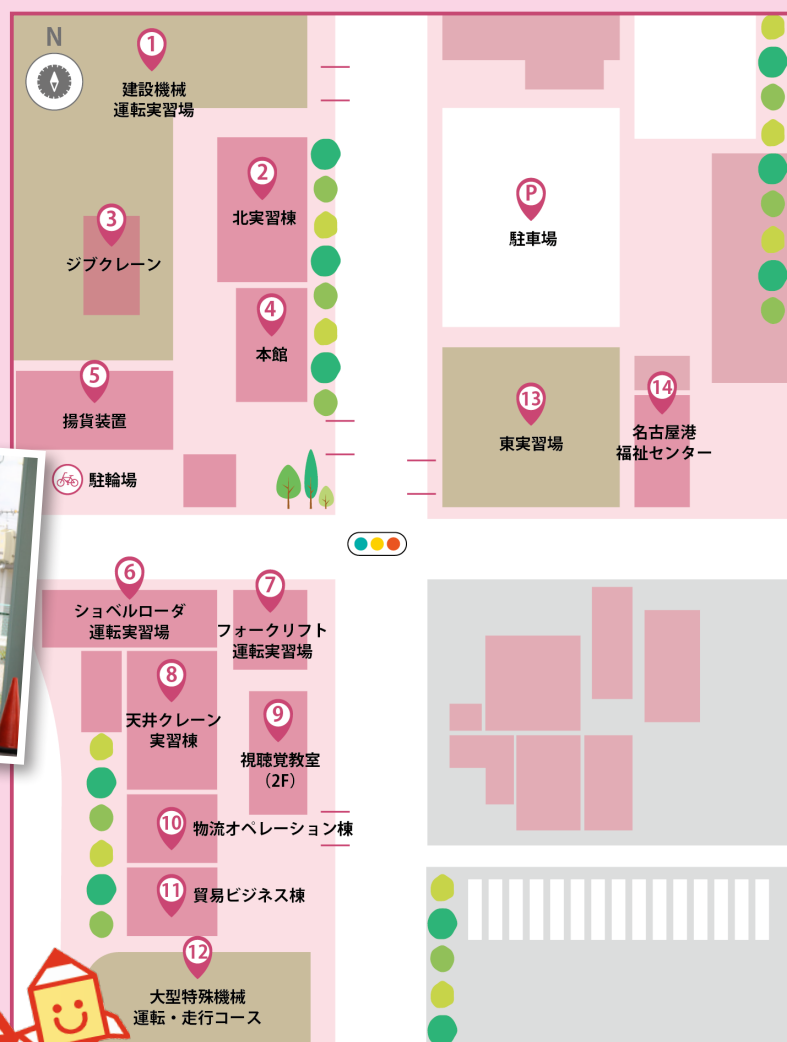
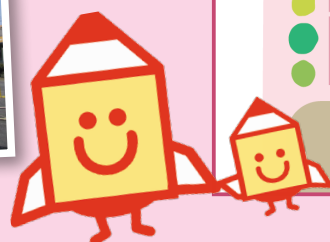
職業訓練指導員
今村 寧 先生

～ 港で働く未来へ、ここからスタート！ ～

私たちの学校では、フォークリフトやクレーンなど実際の現場で使われる重機を使った実習を通じて、港湾作業に必要な技術と資格を1年間でしっかり身につけることができます。

大型船やコンテナが行き交うダイナミックな現場で働くための知識と安全意識を養い、経験豊富な指導員が未経験者も安心して学べる環境を整えています。物流は景気に左右されにくく、港湾業界は長期的に安定した需要があるため、将来性も抜群。資格とスキルを手に入れ、社会を支える港湾のプロフェッショナルとして活躍する未来を、一緒に目指しましょう！

キャンパス内には、クレーンやフォークリフトをはじめ、様々な機器・設備があり、実践を通し経験を積むことができます。



キャンパス内には、クレーンやフォークリフトをはじめ、様々な機器・設備があり、実践を通し経験を積むことができます



北実習棟



ジブクレーン



揚貨装置



ショベルローダ運転実習場



天井クレーン実習棟



大型特殊機械 運転・走行コース



受講生のさまざまな疑問にお応えします

受講申込みについて

Q 応募条件ってあるの？

学校教育法に定める高等学校若しくは中等教育学校を卒業した方（卒業見込みの方を含む）、文部科学大臣が指定した方（高等学校を卒業した方と同等以上の学力を有すると認められる方）、高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した方、文部科学大臣が指定する専修学校の高等課程の修業年限3年以上の課程を修了した方等で、令和9年3月31日現在で年齢が30歳以下の方が対象となります。

Q 応募書類はどこに提出すればいいの？

高校卒業見込みの方は、Webで出願の手続きを行ったうえで、必要な書類（入所願書、学校調査書（進学用））をポリテクセンター名古屋港あてに郵送または持参してください。

既に高等学校等を卒業されている方は、ハローワークの職業訓練に関する相談窓口で相談を行い、ハローワーク窓口に必要な書類（入所願書と卒業証明書（原本）または卒業証書（写し））を提出し応募してください。

Q 女性の受講生もいるの？

女性の方もいらっしゃいます。
港湾や物流の仕事では、女性ならではの繊細できめ細かい操作が強みとなる機器もあります。
ぜひ、一度オープンキャンパスや施設見学会にご参加いただき、実際の訓練の様子をご覧ください。

訓練について

Q 受講中の経費は？

以下の費用が掛かります。なお、詳細は11ページをご参照ください。

①受講料：年額115,200円
（4月と10月の2回に分けて納付していただきます。
ハローワークからの受講指示・受講推薦・支援指示のある方は、受講料は無料となります。）

②訓練受講に必要な教科書、作業服、安全靴及びヘルメット等の経費：約33,000円

③資格受験等経費：約39,000円
※いずれも令和6年度実績であり、変更となる場合があります。

Q 資格は必ず取得できるの？

訓練を定められた時間受講し、実技及び学科試験に合格すると取得できます。
資格を取得するためには、欠席等せず、訓練をしっかり受講いただくことが大切です。

Q 就職先や就職率は？

主に、名古屋港を中心とした港湾関連企業に就職しています。
令和6年度修了生の就職率は100%です。なお、詳細は7ページをご参照ください。

訓練生活について

Q 食堂はあるの？

当センターに食堂はありませんが、当センターから徒歩3分の「名古屋港稲永埠頭港湾労働者福祉センター」1階に食堂がございます。

OPEN CAMPUS 2025

就職に直結する、

実力・資格を自分のものに！

愛知県を中心に港湾や物流の現場で活躍する人材を育成する
職業能力開発施設・ポリテクセンター名古屋港。

経験豊富な指導員により、基礎から応用にいたる知識と技術をしっかりと身につけ、
さらに実力を証明してくれる資格の数々も手にすることができます。
現場で活かせる知識と技術は就職にも直結。

社会人としての力強い第一歩に向けて、
仲間と一緒に歩んでいきます

オープンキャンパスへ参加しよう！

9種の資格で未来を開こう！

ポリテクセンター名古屋港の「港湾荷役科」は、港湾・物流業界で働くための技能及び技術の習得、資格取得を
目的とした若年者対象の公共の職業訓練です。オープンキャンパスでは、港湾・物流業界で実際に使用されてい
る大型機械等の訓練機器を詳しくご紹介します。

※保護者または学校の進路指導・就職担当者、港湾・物流関連企業の従業員の方のご参加もお待ちしております。

お申し込み方法

以下の申込みフォームからお申し込みください。

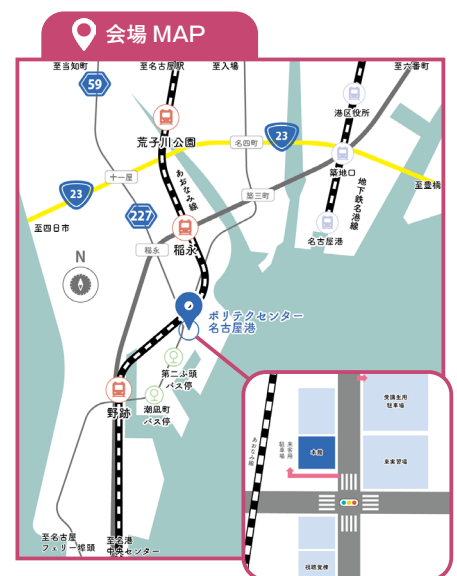
申込みフォーム ▶
不明な点やキャンセルについて
は、以下の連絡先までご連絡く
ださい。



開催日程

令和8年 2月28日(土)・5月30日(土)
7月25日(土)・10月3日(土)
11月28日(土)・令和9年 2月27日(土)

(受付時間) 9:00~9:30
(開催時間) 9:30 ~ (約2時間)
(会 場) ポリテクセンター名古屋港
視聴覚棟 2F 教室



公共交通機関でお越しの方

名古屋駅からあおなみ線「金城ふ頭」駅行きに乗車し「稲永」駅下車、徒歩約20分



TEL. 052-381-2775
<https://www3.jeed.go.jp/nagoyakouwan/poly/>

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構愛知支部
中部職業能力開発促進センター名古屋港湾労働分所

ポリテクセンター名古屋港

〒455-0844 愛知県名古屋市港区潮田町3番地

ポリテク 名古屋港

検索



2025.12.01